

中田 誠志 なかた せいじ

活動地域：岐阜県及び隣県 支援可能な地域：岐阜県及び隣県（他応相談）

現在：合同会社 地域と協力の向こう側 代表
美濃丈プランニング事務所 代表

アドバイザー可能な分野

- ・移住・定住促進
- ・観光振興・交流事業
- ・農林漁業への新規就業
- ・地域での起業
- ・環境保全型地域づくり
- ・特産品開発
- ・集落・地域再生戦略
- ・エリアプランニング
- ・地域の IT 化支援
- ・その他（地域おこし協力にかかわること全般）

地域での活動

2011.5 月 ・東京から岐阜県恵那市岩村町へ市の運営する空き家バンクを活用して妻子とともに移住、ほぼ同時に恵那市のふるさと活性化協力隊員（市独自の地域おこし協力隊）として採用され NPO 法人の専従スタッフとして 3 年間活動。当該 NPO 法人は、専従スタッフによる会の運営について経験がなく、自身にも NPO 法人の運営経験はなかったため、着任当初は手探りの状態だった。1 年目は地域の要望（直接的な困りごと）に応えながらコミュニケーションづくりに専念し、2 年目あたりからは NPO 法人の組織としての基盤づくりが必要と考え、理事長含め役員とともに NPO の運営についての研修を受けたり、NPO 法人を支援する機関に相談しながら役割分担を明確にするなど組織基盤を固めた。その上で、再生したばかりの茅葺の古民家を活用して農村のお食事処と民宿を始め、経済的にも生産性のある事業に取り組んだ。また、交流を生むことにも焦点を当て農村体験など都市部との交流事業などにも取り組んだ。活動地域の岩村町には国の重用伝統的伝建物群保存地区『古い城下の町並み』と「農村景観日本一の称号をもつ農村」の両方があり、独自性のある交流の活性化に向けた取り組みを現在も 6 年目の協力人として実践中です。

任期終了後の進路と現在

協力隊の任期終了後は上記の活動、事業経験をもとに、地域での様々な事業の立ち上げ支援や空き家空き店舗を含めた地域資源活用企画などを引き受けるコンサルタント・伴走型のサポート業を起業し、岩村町内外の様々な地域事業の立ち上げ、運営に携わっています。

また、協力隊 OB として、県内外の協力隊の研修等にも携わっており、自身が活動してきた経験を活かし、地域の協力隊に関するさまざまな相談を受けています。

そうした中、地域外からやってくる若者たちの能力を地域が活かし切れていないことに危機感を持ち、こうした状況をできるだけ早く解決したいという想いとこれまでは個人として、NPO や行政の中に入ってサポートの仕事をしてきたが限界を感じたこともあり、主体として動くことも出来る会社組織「合同会社地域と協力の向こう側」を H28、8 月に立ち上げました。

行政の外で委託を受けながら調整やバランスをとる役も担いながら、成長と共に多様な協力を生産していく事で地域の活力に還元していく会社を目指しながら、協力隊員関係者や OB と組んで協働事業も行っています。

自己 PR 得意分野やアドバイザーの抱負

困難な問題に直面している地域おこし実践者に対し、その問題や課題を評価・整理、解決に向けての力量を引き出すための支援を行います。自身の特殊な経験を活かし、地域おこし協力隊の受入基盤の強化、就任後の伴走型サポート、時には協働事業まで行っております。

※実践しない方には向いておりませんのでご注意ください